

## 日露関係と北方領土

延長してきた臨時国会も明日には閉会予定です。翌12月15日、プーチン(Vladimir Putin)ロシア大統領は安倍晋三首相の故郷山口県を訪問します。山口県が大きな外交舞台となるのは、明治28年(1895年)の日清講和条約(下関条約)締結以来、121年ぶりで、長門市での会談では日露平和条約締結に向けて北方領土問題を含む広範な議題が予想されます。一昨日昼のテレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」にこのテーマで出演しました。また昨日12月12日、参議院「沖縄及び北方問題に関する特別委員会」にて自民党質疑を岸田外務大臣と鶴保内閣府特命担当大臣に行いました。

## 選挙

今年7月10日第24回参議院議員通常選挙にては76万票で千葉県選挙区でトップ当選し、2期目の参議院議員として最善の努力を続けています。選挙中も演説で訴え続けた給付型奨学金の公的制度の創設については、当選後も猛烈に政策推進し、来年度から創設ができることとなりました。大学教授出身国会議員として念願かなうこととなります。続く世代、経済理由で学業あきらめる子ゼロ日本を目指します。政府では来年度の税制改正大綱が決定したばかりです。間髪入れずに、その予算を含む22日の政府予算案決定に向け、麻生太郎財務大臣が気合いの入った陣頭指揮を執っています。

## 軍縮外交

国際軍縮促進議員連盟を、昨日12月12日、発足させました。古くから存在していた議員連盟ですが、長年休会のままでのようでした。軍縮大使の経験を活かして立て直しに乗り出し、新たに超党派の議員連盟として組織化しました。日本は毎年、国連総会での核廃絶決議案の採択に指導的な役割を果たし、また通常兵器分野の軍縮・軍備管理外交も活発です。2016年は、米国大統領や主要先進国外務大臣等が広島訪問を行った年でもあり、日本の国是の軍縮外交を強化するための議連を再発足させました。

## ユネスコ世界哲学の日

11月第3木曜日は国連では世界哲学の日です。国連大学で哲学の記念講演をしました。哲学は苦難から生まれます。国連の哲学は第2次世界大戦の苦難から生まれ、経済面では、貿易はブロック経済ではなく、自由貿易体制を求めて、GATT、WTOと努力しました。世界貿易機構WTOが機能不全である今日、TPPや各国とのEPAが自由貿易堅持の砦となります。

## 少子化対策

1971年代前半の第2次ベビーブーム以降、30年間にわたって出生数、合計特殊出生率(Total Fertility Rate=TFR)ともに減少傾向にあった。小泉純一郎総理大臣は合計特殊出生率が1.26と過去最低を記録し2005年10月、初当選直後の猪口邦子を初代専任の少子化大臣 兼 男女共同参画大臣に任命した。出生数およびTFRは好転し、2006年の出生数は1,092,670人と前年を30,140人、TFRは1.32と前年を0.06ポイント上回った。2006年の出生数の伸びは1994年に50,046人増加して以来12年ぶりの大きな増加であった。出生率は2000年以来6年ぶりに前年を上回り、前年からの伸びはおよそ40年ぶりの大幅な上昇となった。以来TFRは上昇し、2007年には1.34、2008年および2009年にはともに1.37。2010年と2011年はともに1.39まで回復。2015年は1.45。



## くにご通信

2016年12月号

2016年夏  
参議院議員  
として再選

参議院議員(自民党)

いのぐちくにこ  
猪口邦子

政治学博士  
(Ph.D.)

元ジュネーブ  
軍縮大使

元少子化大臣

上智大学  
名誉教授

元食育大臣



## 千葉県はオリパラ8種目の開催地 サーフィンは外房一宮町



千葉県は、東京オリパラのオリンピック4種目、パラリンピック4種目の開催地。9月17日千葉市の熊谷俊人市長(中央黒シャツ)自らも車いすバスケの模擬競技に参加するパラスポーツイベントにて、ポルトスで私も参加。パラリンピック成功にむけての助走がはじまりました。12月4日には追加種目として、サーフィンの一宮町釣崎海岸での開催が正式決定しました。

## いこうかい 麻生副総理と為公会

2016年8月1日麻生太郎副総理・財務大臣率いる為公会(麻生派)に入会。2005年に国会議員になって以来無派閥だったが、参議院議員2期目に当選したことを契機に明るく前向きな政策集団の一員になりました。



## くにごメモ

# 参議院議員 猪口邦子

2016年夏 参議院議員として再選



Kuniko INOBUCHI, Ph.D. 元 少子化大臣 元 食育大臣 上智大学名誉教授 元ジュネーブ軍縮大使 政治学博士 (Ph.D.)

## 初代少子化大臣として入閣

2005年10月31日、第3次小泉改造内閣で少子化大臣として初入閣しました。青いドレスで。(認証式の後、総理官邸にての記念撮影)



## おたきまち 大多喜町 生まれの歌人だった祖母

猪口邦子の生まれは千葉県市川市東菅野ですが、父方の祖母、横田葉子は明治22年、現在の大多喜町に生まれました。養老溪谷など郷土愛を詠んだ女流歌人になり、町立西小学校の正門には、歌碑があります。嫁ぎ先の東京で、ふるさとの澄んだ養老川に思いを馳せる和歌です。

「ふるさとの 養老川の魚なれや  
乾鮎を煮て 今宵さびしむ」  
ほしあゆ

祖母は若き日にその学校の前身で教諭として勤務したことがありました。



## いのぐちくにこ 猪口邦子 プロフィール

- 市川市生まれ 市川市立八幡小学校/桜蔭中学校
- 1968-1971 桜蔭高等学校/  
米マサチューセッツ州コンコードアカデミー高校
- 1975 上智大学外国語学部卒業
- 1977 米国エール大学政治学修士号取得
- 1981-1990 上智大学法学部助教授
- 1982 米国エール大学政治学博士号(Ph.D.)取得
- 1983-1984 米国ハーバード大学  
国際問題研究所フルブライト研究員
- 1985 オーストラリア国立大学政治学部客員教授
- 1990-2006 上智大学法学部教授
- 2002-2004 軍縮会議日本政府代表部特命全権大使
- 2003 軍縮会議(ジュネーブ)議長
- 2003 国連第一回小型武器中間会合議長
- 2003-2006 国連軍縮諮問委員会(ニューヨーク国連本部)委員
- 2005-2014 日本学術会議会員(政治学)
- 2005-2009 衆議院議員
- 2005-2006 内閣府特命担当大臣(少子化・男女共同参画)
- 2010 日本大学教授
- 2010-現在 参議院議員(千葉県選挙区)
- 2016- 第24回参議院議員選挙にて再選

## 受賞歴

- 1972年 文部大臣賞(全国最優秀賞) NHK『青年の主張』
- 1989年 吉野作造賞 学術書『戦争と平和』(東京大学出版会)
- 2003年 エイボン女性大賞 国連議長/小型武器軍縮

## いのぐちくにこ 猪口邦子 著書

- 『ポスト覇権システムと日本の選択』 筑摩書房 1987年
- 『戦略的平和思考』 NTT出版 2004年
- 『戦争と平和』 東京大学出版会 1989年 吉野作造賞
- 『くにこism』 西村書店 2007年

## いのぐちくにこ 猪口邦子 千葉事務所



千葉県千葉市中央区新田町2-3 三愛記念病院別棟 猪口邦子事務所  
〒260-0027 電話:043-238-9253 ファックス:043-238-6925

## いのぐちくにこ 猪口邦子 国会事務所

東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1105号室  
〒100-8962 電話:03-6550-1105 ファックス:03-6551-1105  
http://www.kunikoinoguchi.jp inoguchi@kunikoinoguchi.jp  
ツイッターID:kunikoinoguchi フェイスブックID:inoguchikuniko

猪口邦子後援会(「くにこ会」、年会費なし)への入会希望者は、この面をファックスしてください。

猪口邦子国会事務所 ファックス:03-6551-1105  
電話:03-6550-1105

ご本人	ご氏名	電話	携帯等
	ご連絡先 〒		E-mail
ご親戚人等	ご氏名	電話	携帯等
	ご連絡先 〒		E-mail

個人の情報は「くにこ会」以外の目的で使用することはありません。

討議資料